

第5回弘前大学附属図書館 POPコンテスト 受賞者発表

御朱印



弘前大学附属図書館では、今年度も図書館の利用促進及び読書推進を目的としてPOPコンテストを開催いたしました。第5回を数える今回は計25点の応募があり、作品は全て該当図書と共に図書館（本館）2階の特設コーナーに展示されました。そして、図書館利用者（一般利用者を含む）からのシール投票、およびWebページからの投票によって、全6作品の入賞が決定いたしました。

表彰式は11月13日（水）に本館アクティブ・ラーニング・エリアにて行われ、それぞれの受賞者に館長から表彰状が手渡されました。



今回は、鉛筆の繊細なタッチで似顔絵を描いて『青森あるある』をアピールした教育学研究科2年工藤由紀さんが大賞を受賞しました。優秀賞はフリー素材を巧みに使用して『図書館戦争』を紹介した人文社会科学部3年の助川絵音さんが受賞しました。

また、今回もサンライズ産業株式会社様にご協賛いただき、特別賞としてサンライズ産業(株)賞を設けました。サンライズ産業(株)賞は、

カラスのイラストを添えて親しみやすいように工夫した農学生命科学部3年津村隆宏さんの『カラス学のすすめ』が選ばれました。

表彰式では、受賞者からの喜びの声やこの本を選んだ理由や、「ぜひこの本を読んで欲しい」という思いが語られました。



受賞作以外にも、カラフルなイラストを用いたPOPや、文章で熱意を伝えるPOP、手書きの味が伝わるPOP、デジタルで工夫を凝らしたPOPなど、たくさんの作品の応募がありました。



館長(前列右)
サンライズ産業(株) 工藤代表取締役(前列左)
工藤取締役管理部長(後列左) 及び受賞者

受賞作品 & 受賞者コメント



大賞



教育学研究科2年 工藤 由紀

『青森あるある』長内三八郎著

今回このような素晴らしい賞をいただき、大変嬉しく思います。企画・協賛いただきました関係者の皆様、そして投票して下さった皆様に心から御礼申し上げます。私は、教職大学院在籍の現職の中学校教員ですが、勤務校の図書室にもあるこの本をぜひ生徒にも読んでもらいたいと思い、中学生が思わず手に取りたくるような POP を目指して書いたのがこの作品です。今回の受賞をきっかけに、今後もより一層、読書を推進していきたいと思っています。

優秀賞



人文社会科学部3年 助川 絵音

『図書館戦争』 有川浩著

第5回 POP コンテスト優秀賞という素晴らしい賞を受賞できたこと、大変嬉しく思います。ありがとうございます。

有川浩さんの『図書館戦争』という小説は、私が本を読むことの楽しさを知るきっかけとなった本です。読書離れやストレスを抱える現代で、少しでも多くの人々の手に『図書館戦争』という作品が手に取られ、心が豊かになったと感じる人が増えれば幸いです。また、読書の楽しさを思い出す手助けになればと感じます。

サンライズ産業(株)賞



農学生命科学部3年 津村 隆宏

『カラス学のすすめ』杉田昭榮著

サンライズ産業(株)賞に選んでいただき、大変光栄です。「カラス学」と聞くと堅苦しく感じる方も少なくはないと思いますが、この本を実際に読んでみるとそこまで難しいことは書かれておらず、生物学に精通していない方でも読みやすくなっています。POP に可愛らしい絵柄のカラスがいることで、「学問は難しい」というイメージを持っている方でも手に取りやすくなるのではないかと思います。挑戦してみました。とても面白い本なので、皆さんぜひ読んでみてください。

佳作

人文社会科学部3年 横山 由衣

『文具上手』土橋正著

この度は、私の作品を表彰して頂き誠にありがとうございます。このコンテストには、自分の力を試すつもりで応募しました。この作品を佳作にお選び頂いたことで、自分に自信をつけることが出来たと思います。この度ご紹介した本は、様々なご職業の方々の文具術を紹介した一冊です。このPOPは、私のような文具好き女子大生の目に留まればと思い作成しました。このPOPで、多くの方がこの本を手にとって下さっていただければ幸いです。

佳作

人文社会科学部1年 前田 瑞紀

『かがみの孤城』辻村深月著

この度の第五回POPコンテスト佳作受賞、大変嬉しく思います。ありがとうございます。『かがみの孤城』を初めて手に取ったときは思わず、「長すぎて読み切れないかも」と感じました。しかし、いざ読み始めると、不思議な世界観と登場人物のリアルな心理描写が絶妙にマッチした物語に惹かれて、あっという間に読み切ってしまいました。このPOPが、より多くの人に『かがみの孤城』を知ってもらえるきっかけになれば幸いです。

佳作

農学生命科学部2年 大橋 茉奈

『ゆがみちゃん：毒家族からの脱出コミックエッセイ』原わた著

今回、佳作を受賞できたこと、大変嬉しく思います。ありがとうございます。私がこの本を手にとって読んでみようと思ったのは表紙の絵に惹きつけられたからです。このジャンルに特別興味があったわけではないのに自然とこの本に手が伸びていました。そのくらい表紙というのは影響力があると思うのです。今回のコンテストで私のPOPも、多くの人にとってのこの本に手を伸ばす‘きっかけ’となれば幸いです。

たくさんのご応募、ご投票本当にありがとうございました。受賞POPと該当図書は本館2階企画展示コーナーで引き続き展示する予定ですので、気になる本がありましたらぜひ借りてみてください。

受賞者発表についてはこちらのURLかQRコードからご覧になれます。

http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/guidetop/pop/pop5_kekka.html

